

SolidWorksマクロを使った業務効率化セミナー

～APIで広がるSolidWorksの世界～

- 主催：アルゴジャパン・イーエス株式会社
アルゴジャパン株式会社
- 協賛：ソリッドワークス・ジャパン株式会社

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日ごろより格別のご高配をいただき誠にありがとうございます。

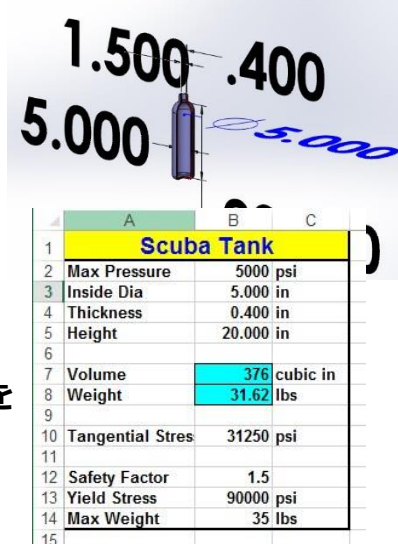
このたび、SolidWorksを使用して設計業務の効率化をお考えのお客様向けにSolidWorksAPIにフォーカスした業務効率化セミナーを開催いたします。SolidWorksは2DCADと異なり、多くの有用な情報を内包しています。

どのようにすればそれらの情報を取り出し、活用できるのか、

本セミナーでは、SolidWorksAPI及びマクロの活用術をご紹介します。

今回、長年にわたりSolidWorksマクロを活用して業務効率化を推進して来られたGAC株式会社 南山様に、マクロ活用のポイントと業務効率化の秘訣を伝授していただきます。

また、実機によるSolidWorks API操作体験では、マクロ作成を実際に体験していただき、その効果を実感していただけます。ご多忙中とは存じますが、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。



日時/会場

松本会場：2013年10月31日(木) キッセイ文化ホール 第1会議室

(地図：<http://www.matsubun.jp/access.html>)

長岡会場：2013年11月1日(金) ハイブ長岡 会議室E

(地図：<http://goo.gl/maps/99zMU>)

13:00 開始 ～ 16:40 終了 (受付12:45)

| | | | プログラム |
|-----|--------|-----------------------------|---|
| 1 | 13:00～ | ご挨拶 | アルゴジャパン・イーエス株式会社 技術・マーケティング統括リーダー 進士晃三 |
| 2 | 13:05～ | SolidWorks API利用についてのご紹介 | ソリッドワークス・ジャパン株式会社 営業技術 赤代政宏氏 |
| 3 | 13:40～ | SolidWorksマクロを使った業務効率化とその効果 | GAC株式会社 技術支援室 課長 南山雄一様 |
| 休 憩 | | | |
| 4 | 14:55～ | 実機によるSolidWorks API操作体験 | アルゴジャパン・イーエス株式会社 SolidWorksエキスパート 福澤勇輝 |
| 5 | | Q&A、今後のセミナーの紹介 | アルゴジャパン・イーエス株式会社 |

- 参加費は無料です。 ～ご参加のお申込みは、下記メールアドレスへ～
ご希望の**セミナー日時/会場**と**御社名**及び**参加者名** (全員) をご連絡ください。
折り返し、参加申込受付のご連絡を差し上げます。
- 申込メールアドレス：eigyou@algojapan.co.jp TEL(0263)34-0985 受付：薩美

「SolidWorks API利用についてのご紹介 ～開発元によるAPI利用のすすめ～」

ソリッドワークス・ジャパン株式会社 営業技術 赤代政宏氏

1. 設計プロセスにおけるカスタマイズの利用場面例
2. カスタマイズによる自動設計を成功させるためのヒント

「自社の設計者を“設計すること”に集中させるために ～SolidWorksマクロを使った業務効率化とその効果～」

GAC株式会社 技術支援室 課長 南山雄一様

0. 自己紹介

1. GACにおける3次元設計推進の全体像と、ここまでの成果
 - 1-1. 「設計検証、実践教育、マクロ活用」の3本の柱
 - 1-2. 爆発的な3次元のパワーを全ての人に：GACの3次元設計を支えるマクロ群
2. 作図支援マクロ“GAC-tool”に込めた、秘めたる思い
 - 2-1. 3次元設計の光と影 ～“設計すること”の本質を見つめ直す～
 - 2-2. 人は過ちを犯すモノだから ～ルール化じゃなくてPCがやった方が良くもある～
 - 2-3. 見えない情報を使いたいときだけ使う ～情報の Just-In-Time という考えかた～
3. マクロ群がもたらしたものを振り返る
 - 3-1. 自分自身の“いつも使う作業”がワンクリックで可能に ～マクロ作成は実は超簡単！～
 - 3-2. SolidWorksに、欲しい機能が無いなら作っちゃえば良い ～CostIndicator開発秘話～
4. 人間は機械の下僕にはなってはいけない ～マクロ活用含めてIT活用の我流ポイント～
 - 4-1. 自動化・標準化の罠にはまるな ～設計者を思考停止にさせない～
 - 4-2. 自分達の風土、適正規模に合わせる事を忘れるな
 - 4-3. 最初から完璧なシステムなど存在しないなら
～60点主義とスモールスタート+アジャイル開発という考え方～
5. これからも自社の3次元設計推進を支え続けるために ～今後のGACマクロ群への想い～
 - 5-1. “CAD=Computer Assist Design”を泥臭く続ける
 - 5-2. 設計者に、設計した事を認識させる ～検モデル機能の充実～
 - 5-3. 3次元データ自身が「自社のDNA=設計ノウハウ」の格納先になる
6. カオスであり2極化する世界を泳ぎ切るために ～Closing Message～
 - 6-1. 3次元を梃子に、自分の顧客と向き合え
 - 6-2. チャレンジすることが自分の唯一の財産になる

「実機によるSolidWorks APIマクロ操作体験 ～SolidWorksマクロ初めの一步～」

アルゴジャパン・イーエス株式会社 SolidWorksエキスパート 福澤勇輝

1. SolidWorksのマクロの記録と編集方法
2. マクロを利用したモデル情報の取得方法
例、質量、体積、穴情報、任意の寸法など
3. マクロのフォームを作成してモデル情報を表示
4. モデル情報をExcelに書き出し
5. Excelの値をモデル寸法に代入